

ふるさとひょうご寄附金

兵庫陶芸美術館「最古の登窯焼成公開事業」へのご寄付と活用事業のご報告

ふるさと納税制度による平成30年度ふるさとひょうご寄附金の県立美術館・博物館応援プロジェクト「兵庫陶芸美術館・最古の登窯公開焼成事業」に多くの皆様からのご賛同、ご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。
今後とも引き続き応援をよろしく申し上げます。



1 平成30年度の寄附申出状況は次のとおりです。(31年3月末現在)

件数	金額
31件	563,000円



2 次の事業を実施し、大切にに使わせていただきました。

(1) やきものづくりと最古の登窯の焼成体験の開催

親子で、やきものづくりと薪くべなど最古の登窯での焼成体験を行いました。親子で楽しく陶芸体験を行い、1300度に達する登り窯の炎を体感し、記憶に残る貴重な体験に、子どもたちの眼は輝きました。



(2) 最古の登窯焼成の公開とおもてなし

最古の登窯の焼成を3日間の焼成期間を通して、一般の方に自由に見学いただくとともに、丹波焼の里サポーターの協力を得て現場での案内解説や見学者へのおもてなしを行いました。



(3) 子どもたちにやきものづくりの感動を届ける出前講座の開催

丹波焼の里へ出向くことが困難な小規模な小学校を対象に丹波立杭伝統工芸士会と陶芸文化プロデューサー、兵庫陶芸美術館が連携して学校へ出向き、やきものづくり体験を行う出前講座を開催しました。

伝統工芸士の実演に感動し、自らも眼を輝かせて器づくりに挑戦しました。子どもたちの作品は焼き上げて届けました。



3 今後の予定

2019年5月2日～4日の3日間、最古の登窯を一般公開で焼成します。焼成期間中は自由に見学ができます。より多くの皆さんに1300℃の炎で焼成される最古の登窯の焼成を体感し丹波焼の里の魅力を感じていただけるよう、丹波焼の里サポーターの皆さんによる見学者への解説や案内などの活動を支援していきます。